

タネラボ

第7回 研究会&情報交換会

タネテーマ：組織基盤強化（全4回）

日時

2015年1月22日(木)
19:00～20:30

場所

宮古市総合福祉センター 2階
伝承室（宮古市小山田2-9-20）

内容

○講師 関口 菜摘子

大学在学中に阪神淡路大震災ボランティアとして複数回神戸市長田区に滞在し、在宅被災者及び仮設住宅訪問、またコミュニティ形成支援に携わる。大学卒業後、企業で1年半勤務したのち、青年海外協力隊として2002年から都市低所得者の居住環境改善、2005年から津波被災コミュニティにおいてコミュニティの再建に従事。帰国後、国際開発コンサルタント会社、一般財団法人勤務を経て、海外大学院にて平和構築を学ぶ。2011年4月から東日本大震災支援として子ども支援国際NGOにて助成金プログラムの企画・運営。2012年4月にジャパン・プラットフォームに入局し、東日本大震災支援事業に従事。

○研究会：第3回 事業立案ってなんだろう？

被災地のNPOや支援団体が継続的に活動していくために、**資金獲得が大きな課題**となっています。助成金を得るために必要なポイントは、「助成団体/機関が期待する効果が、申請する事業によって得ることができる」と**助成団体/機関を説得できるか**です。つまり、「なぜ、この事業を行うのか？」「どのようにこの事業を行うのか？」「この事業によって、どんな効果が得られるのか？」「そのためにいくら助成が必要なのか？」を、それぞれ組み立て、説明することが求められます。今回は、**PCM(注)**という課題解決のための事業立案に用いられる手法を使い、**問題分析の方法**について学びます。

○情報交換会： 各団体等からの情報提供。資料配布ご相談ください。

○今後の予定【組織基盤強化/全4回】

第4回 2015年2月12日(木) 内容：資金マネジメント

お問い合わせ 090-6623-6078 (みやこラボ 金野)
miyacolab@gmail.com

宮古の地域づくりについて語り合いませんか？

タネラボとは？

「タネラボ」とは、地域課題の掘り起こしと、市民セクター掘り起こしのためのミーティング。様々な地域課題を「市民活動のタネ」と捉え、市民による協働での地域づくりを開花させていきます。

PCMとは？(注)

PCMとは、プロジェクトの計画立案・実施・評価という一連のサイクルを運営管理する手法です。関係者の参加による計画立案と論理的に作成されたPDMと呼ばれるプロジェクト概要表を用いて全サイクルを管理する一貫性が特徴です。

参加対象

市民活動団体、NPO法人、ボランティアや、社会的起業による地域活性化に興味のある市民など

参加料・方法

参加無料

どなた様でも参加できます
事前申し込み不要

共同主催

特定非営利活動法人
いわて連携復興センター

特定非営利活動法人
みやこラボ

